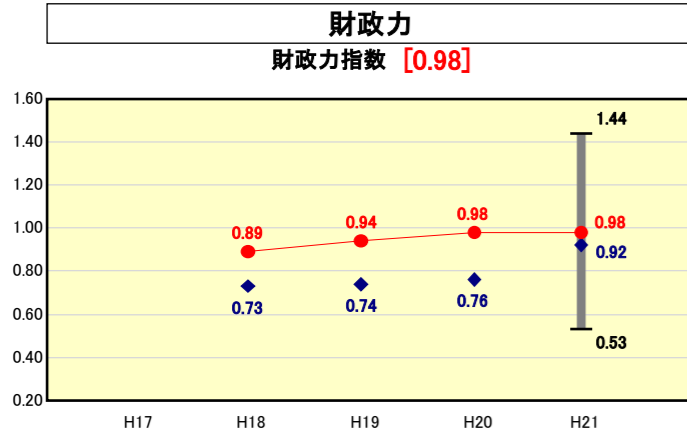


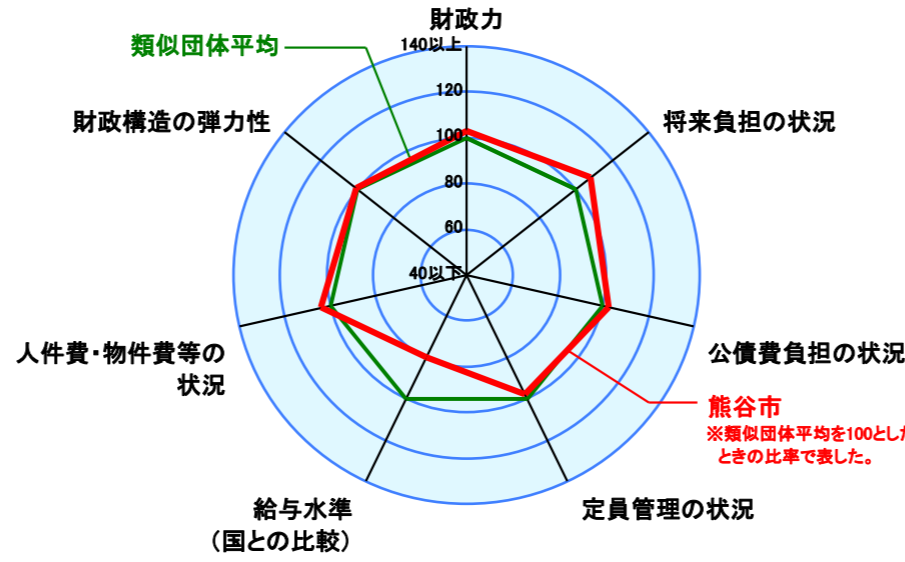
市町村財政比較分析表(平成21年度普通会計決算)

人口	202,505	人(H22.3.31現在)
面積	159.88	km ²
標準財政規模	39,409,664	千円
歳入総額	64,008,158	千円
歳出総額	59,389,686	千円
実質収支	4,116,543	千円

● 当該団体値
◆ 類似団体内平均値
┆ 類似団体内の最大値及び最小値

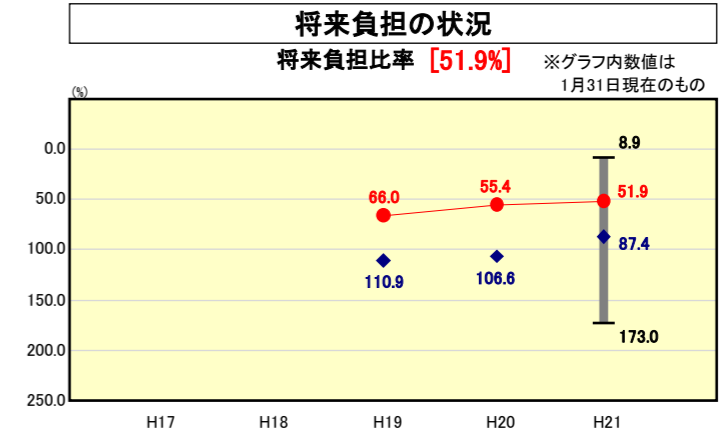


類似団体内順位 16/41
全国市町村平均 0.55
埼玉県市町村平均 0.86

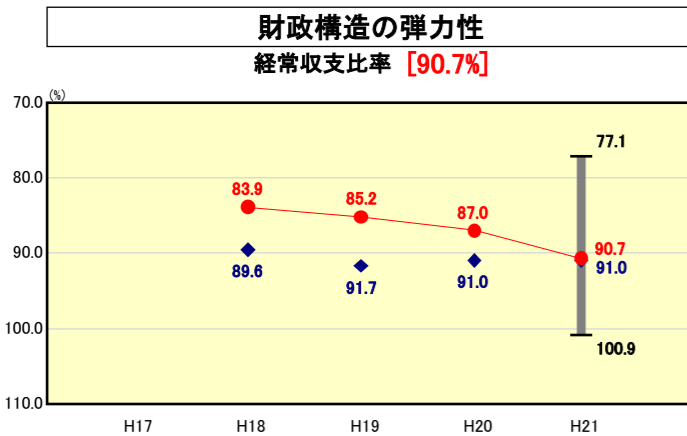


熊谷市 ※類似団体平均を100としたときの比率で表した。

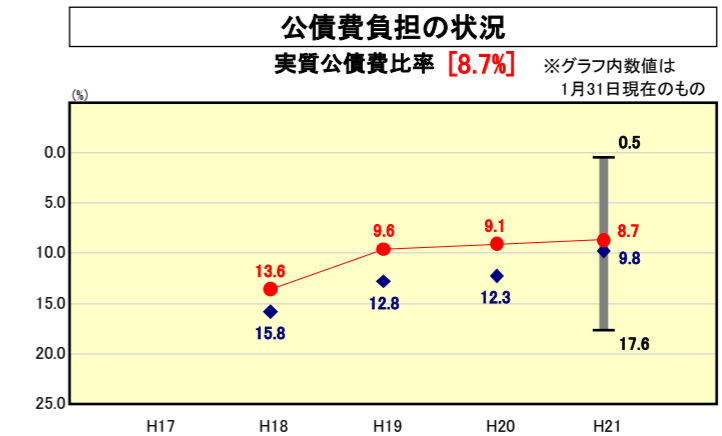
※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。
※平成21年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率及び将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。
※充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。
※類似団体内平均値は、充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体を含めた加重平均であるため、最小値を下回ることがある。



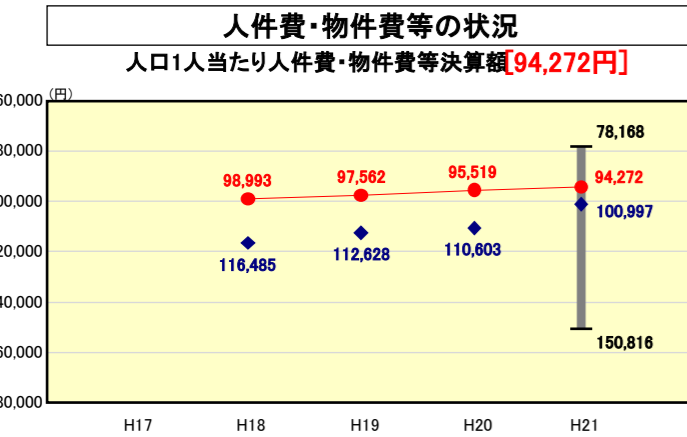
類似団体内順位 10/41
全国市町村平均 92.8
埼玉県市町村平均 72.8



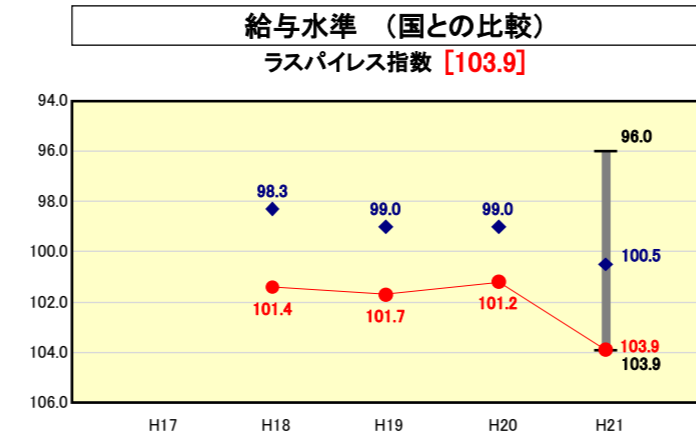
類似団体内順位 19/41
全国市町村平均 91.8
埼玉県市町村平均 90.3



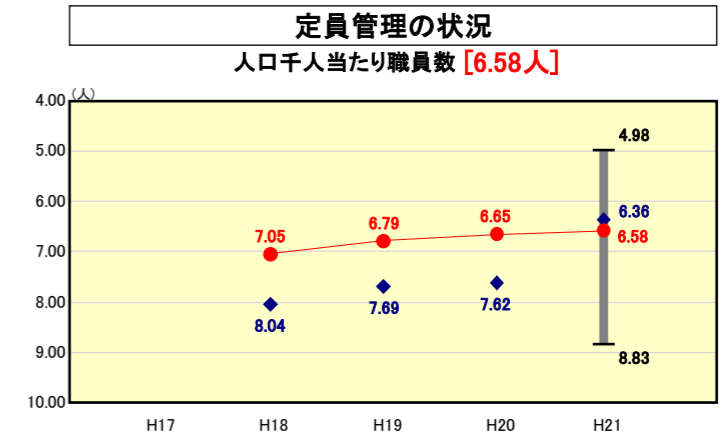
類似団体内順位 17/41
全国市町村平均 11.2
埼玉県市町村平均 9.1



類似団体内順位 13/41
全国市町村平均 115,856
埼玉県市町村平均 98,051



類似団体内順位 41/41
全国市町村平均 98.8
全国町村平均 95.1



類似団体内順位 26/41
全国市町村平均 7.33
埼玉県市町村平均 6.10

※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし、人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

- ① 財政力指数は、昨年度と同様の数値となっている。類似団体平均0.92、全国市町村平均0.55、また埼玉県市町村平均0.86を上回る0.98となっており、地方交付税への依存が少ない財務体質となりつつある。
- ② 財政構造の弾力性を示す経常収支比率では、類似団体平均91.0%、全国市町村平均91.8%を下回る90.7%となっているが、埼玉県市町村平均90.3%をやや上回っている。対前年度比では3.7%の上昇であり、これは景気低迷による市税収入が大きく落ち込んだことや、こども医療給付費などの増加により、扶助費が増加したことによるものではあるが、今後も引き続き、人件費の削減、起債の抑制等により、数値の抑制に努める。
- ③ 人件費・物件費等の適正度では、人口1人当たりの決算額の類似団体平均101千円、全国市町村平均116千円、また埼玉県市町村平均98千円を下回る94千円となっている。定員適正化計画に基づく職員数の削減(平成21年度:対前年度比△18人)の結果、職員給(平成21年度:対前年度比△545百万円)が削減されてはいるが、引き続き、人件費の削減に努める。
- ④ ラスパイレス指数では、類似団体平均100.5、全国市町村平均98.8を上回る103.9となっている。指数の上昇については、人事構成等に起因する部分があるものの、今後とも平均給料や人件費総額の抑制に努める。
- ⑤ 人口1,000人当たりの職員数では、全国市町村平均7.33人を下回る6.58人だが、類似団体平均6.36人、埼玉県市町村平均6.10人を上回っている。今後も、行政改革大綱に掲げられた計画により、職員数の適正化に取り組む。
- ⑥ 「実質公債費比率」及び「将来負担比率」では、繰上償還や起債の抑制等により、類似団体平均、全国市町村平均及び埼玉県市町村平均を大きく下回っている。これまでと同様に今後も適債事業を見極め、健全な財政運営に努める。